

2024年11月12日

各位

会社名 MITホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 増田 典久
(コード：4016 東証スタンダード)

「GIGA スクール運営支援センター」 NEC と連携に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社エーピーエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：後藤幹太）は、文部科学省が推進する GIGA スクール構想の第2期（NEXT GIGA）に向けて、ICT 教育環境の整備と活用を支援する「GIGA スクール運営支援センター」を日本電気株式会社（本社：東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO：森田 隆之、以下「NEC」）と連携して提供いたします。

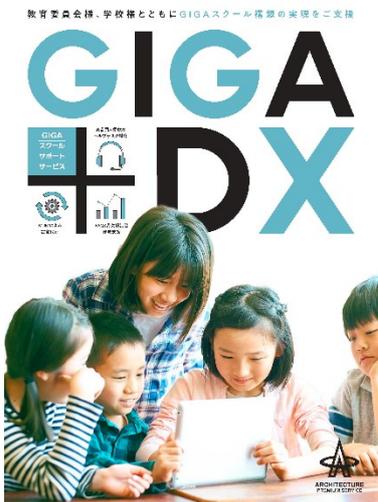
GIGA スクール運営支援センターでは、端末や学習アプリに関する問い合わせ対応、定期更新作業や端末・アプリケーション活用状況の報告、さらなる活用に関するご相談受付を行います。

関連記事：[NEC、GIGA スクール構想第2期の推進に向け、学習者用端末の新モデル「NEC Chromebook Y4」を販売開始](#) (NEC サイトへリンク)

● GIGA スクール運営支援センターの概要

文部科学省が推進する GIGA スクール運営支援センター整備事業では、1人1台端末環境による本格的な教育活動が全国の学校で展開される中、その円滑な運用を支え、子供の学びを保障するための「運用面の支援」の更なる強化が求められていることを踏まえ、「人」中心の支援を、「組織」中心による広域的な支援体制へと発展・充実させて、より安定的な支援基盤の構築を目指しています。

その際、これまで課題であった学校現場において ICT 支援ができる人材の「不足」や「ミスマッチ」の解消を図るとともに、家庭への持ち帰り時における故障等の運用支援も含め、各自治体が自立して ICT 活用を進めるための運営支援体制を構築することを目的としています。



<GIGA スクール運営支援センターの役割>

- ◆ 学校や市区町村単位を越えて“広域的”に ICT 運用を支援
- ◆ 専門性の高い技術的支援等を“安定的”に提供
- ◆ 故障時等はメーカー等と連携して支援

<GIGA スクールサポートサービス>

- ◆ 高品質&柔軟なヘルプデスク対応
- ◆ MDM による設定代行
- ◆ FAQ & 月次報告書作成支援

(注) MDM とは、モバイル・デバイス・マネジメントの略称で、スマートフォンなどの携帯端末（モバイルデバイス）の管理を行うことです。

● 株式会社エーピーエスが提供する GIGA スクールサポートサービスの概要

教育委員会様、学校様の負担を低減し、学びの向上を

学校ICT・DXをトータルでご支援

教育DX(デジタル技術とデータの活用)による、教育の高度化
教育価値の創出をサポート

1

導入支援

行政との連携、校務システム
台帳管理などの導入、更新をご支援します

- MDMによる端末、アカウント管理のご支援
- 利用状況、端末修理実績など議会資料作成をご支援
- 学校間の端末移動など台帳管理のご支援

2

環境整備

端末の展開、資産、情報管理など
煩わしい業務をご支援します

- 端末開通や学校設置を含めた整備のご支援
- 端末のアップデート、周辺機器との連携をご支援
- 学びを止めないためのご提案

3

校内研修

オンライン、訪問、ハンズオンなど
多彩なご支援をお応えします

- グループウェア各種アプリの操作のご支援
- 業務にあった学校DXのご提案とご支援
- オンラインによるウェブ研修
- 配信可能なオンデマンド研修のご提供



4

授業支援

オンライン、訪問、配信など
多彩なご支援でお応えします

- 授業作りへのアプリ活用のご提案
- 独自研修の業務事例の紹介、導入のご支援
- プログラミングなどの授業のご支援

5

障害対応

教育委員会様、学校様の負担を
低減し自立、自走をご支援します

- 障害対応マニュアル作成のご提供
- 端末の故障、一次障害切り分け
- 修理手配、もしくは手配のご支援

6

月次報告

利用状況、端末状況などの可視化
「学校ICTを見る化」をご支援します

- KPIの定量的、利用進捗を可視化
- OSバージョン・端末利用状況などの数値化
- お問い合わせ状況の報告、FAQでの改善提案
- 学校現場での有効活用するための事業計画のご支援

7

年次更新

作業の自動化を推進し、教育委員会様、
学校様の負担低減をご支援します

- 端末、アカウントやアプリの年次更新作業の代行
- 外出編成など行旅、校務システムとの連携のご支援
- 職種も作業もシフトに、RPAなどを用いて工数削減のご提案

POINT 01

ヘルプデスクにて問題解決支援

専門知識をもった経験豊富なスタッフが常駐しており、ICT担当者が不在時でも、的確なサービスコンシェルジュのご提供が可能です。

問い合わせ方法は、電話以外にもメールやチャットなどをご利用可能です。問い合わせやすい時間帯で相談が可能な為、ダウンタイムが軽減されます。



豊富な知識と
高いスキル



電話、メール、
チャットに対応



授業中、放課後も
対応

POINT 02

MDMによる設定代行

MDM/フィルタリングソフト/学習系アプリケーションの設定を代行いたします。

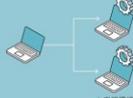
3OSに対応

GIGAスクール構想で主に利用されている3OSすべてに対応しています。

Chrome
iPad
Windows®

API/RPAを活用して自動化

作業の多いアプリ設定などは、API/RPAなどの自動化ツールを開発します。



お客様満足

POINT 03

FAQ作成支援

問い合わせ内容を基に、教育委員会様、学校様向けのFAQサイトの作成・運用支援を実施します。問い合わせ傾向に沿った、わかりやすいFAQの作成を行います。



POINT 04

利用状況の可視化・分析

フィルタリングソフトで取得した通信ログを集計し、「いつ」「誰が」「どれだけ」使っていたかなどの分析が可能です。

学校でのICT利用の自覚での持ち帰り学習時の可視化を行えるだけでなく、これらの分析からの効果検証や課題認識に資するレポートを実施します。



【本サービスに関するお問い合わせ先】



株式会社エーピーエス

ホームページ

<https://aps-net.jp/>

E-mail

aps-giga@aps-net.jp

TEL

03-5825-4374 (平日 10:00~18:00)

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

MITホールディングス株式会社 経営企画室

E-mail : ir@mit-hd.co.jp

TEL : 043-239-7252 (平日 9:00~18:00)